

カラーページプリンタ「Prinfina COLOR CX」シリーズの新モデルを販売開始 最大 120 万ページの高耐久性を実現するとともに業界トップクラスの低ランニングコストを実現



カラーページプリンタ「Prinfina COLOR CX4500」

日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO:篠本 学、以下 日立)は、このたび、カラーページプリンタ「Prinfina COLOR CX」シリーズにおいて、最大 120 万ページ(*1)の高耐久性を実現し、オフィス用途及び基幹システムからのカラー印刷に対応するとともに、業界トップクラスの低ランニングコストを実現した「Prinfina COLOR CX4500」をラインアップに追加し、7月25日から販売を開始します。

今回販売する新製品では、オフィス環境で高まっているセキュリティ対応要求に応えるため、SSL(暗号化通信)機能、地紋印刷(*2)機能などのセキュリティ機能を標準サポートしており、導入コストを増やすことなく、情報漏洩の抑止を図ることができます。

- *1) A4 サイズ横向きで、各色印字比率 5%(合計 20%)の原稿を連続印刷した場合の目安。原稿や使用状況によって耐久寿命は異なる。
- *2) 地紋印刷:用紙全体にマスクパターンを埋め込んで印刷する機能。その原本をコピーすると、用紙全体に例えば「コピー禁止」といった牽制文字が浮かび上がり、不正なコピーの抑止を図る。

■新モデルの特徴

①基幹業務にも対応する高耐久性と高生産性の実現

A3 サイズの用紙にも対応した毎分 28 枚(*3)のカラー印刷(モノクロ印刷の場合、毎分 32 枚(*3))が可能なカラーページプリンタで、最大 120 万ページの高耐久性を実現しています。

また、プリンタ本体と両面ユニット(オプション)内に最大 3 枚(A4 サイズ横向き以下)の用紙を搬送するトリプルサイクル方式を採用し、両面印刷においても片面印刷と同じ毎分 28 ページ(*4)のカラー印刷を実現(モノクロ印刷の場合、毎分 32 ページ(*4))、さらにオプションの給紙トレイを増設することにより、最大 3,200 枚の大容量給紙も可能となり、基幹業務などにも対応できる高耐久性と高生産性を実現しています。

- *3) A4 サイズ横向きで、マルチコピー印刷した場合の目安。原稿や使用状況によって印刷速度は異なる。
- *4) 2 ページ=1 枚(両面表裏印刷)。印刷速度は A4 サイズ横向きで、マルチコピー印刷した場合の目安。原稿や使用状況によって印刷速度は異なる。

②低コスト化の実現

業界トップクラスのカラー印刷約 11.7 円(*5)、モノクロ印刷約 2.7 円(*6)の低ランニングコストを実現しています。さらにトナーセーブモードにより、ランニングコストを削減することができます。

また、給紙容量 550 枚×2 段の給紙トレイを標準装備しており、実使用環境で導入するケースが多い、2 段給紙トレイ構成で導入する場合、給紙トレイの増設が必要無いため、導入コストを抑えることができます。

こうしたカラープリンタ導入時の課題となるランニングコスト及び導入コストを低減することにより、顧客の費用負担の軽減を図ります。

- *5) A4 サイズ横向きで、各色印字比率 5%(合計 20%)の原稿を連続印刷した場合の目安。原稿や使用状況によってランニングコストは異なる。
- *6) A4 サイズ横向きで、黒印字比率 5%の原稿を連続印刷した場合の目安。原稿や使用状況によってランニングコストは異なる。

③オフィス環境でニーズが高まっているセキュリティ機能を強化

SSL(暗号化通信)機能、外部ネットワークや登録外のクライアントからのアクセスを制限するアクセス制限機能、プリンタの設定内容を変更されないようパネル操作を不可能にする操作パネルロック機能を標準でサポートすることにより、データの盗用や不正アクセスなどによる情報漏洩の抑止に効果を発揮します。

また、印刷時に任意の文字列を埋め込むことで不正コピーを抑止する地紋印刷機能、オプションの拡張 HDD を搭載することで、登録したジョブを暗証番号入力により印刷できるようにする機密印刷機能にも対応し、不正コピーや印刷結果の持ち去りなどを防止することが可能となり、さらなるセキュリティ機能の向上を図ることができます。

④各システムとの高い親和性を実現

モノクロ印刷が主体となっている基幹システムからの印刷業務において、カラー印刷化へのニーズに対応するため、日立ミドルウェア「PRINT DATA EXCHANGE」と連携することで、メインフレームからのカラー帳票出力が可能となり、メインフレームシステムとの高い親和性を実現しています。

その他のオープン環境においても、SAP R/3 や Citrix Presentation Server などのシステム連携も確認しており、様々なシステム環境からの印刷にも対応します。

また、プリンタ付属のユーティリティを使用することにより、印刷指示を行った時にプリンタの状態を確認し、当該プリンタに用紙ジャムなどの障害が発生した場合、他のネットワークプリンタに印刷先を切り替える代行印刷機能や、あらかじめ設定した部数を超えた印刷指示を行うと複数プリンタで同時に印刷する並行印刷機能など、ネットワークプリンタとして効率的な印刷が可能となります。

■「Prinfina COLOR CX4500」の価格と出荷時期

モデル名 (形名)	印字速度	耐久性	希望小売価格	出荷時期
Prinfina COLOR CX4500 (PC-PK4500)	カラー : 毎分 28 枚 モノクロ: 毎分 32 枚	最大 120 万 ページ	312,900 円 (税抜 298,000 円)	2006 年 7 月 28 日

■他社商標注記

- ・SAP、R/3 は、SAP AG のドイツおよびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Citrix Presentation Server は、Citrix Systems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■「日立プリンタ」ホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

■取扱事業部・照会先

株式会社 日立製作所情報・通信グループ

エンタープライズサーバ事業部 企画部 【担当: 飯田、中山】

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

電話: 0463-87-6786(ダイヤルイン)

以上

■新製品の仕様

モデル名	Prinfina COLOR CX4500	
型名	PC-PK4500	
希望小売価格	312,900 円 (税抜 298,000 円)	
印刷方式	半導体レーザー+乾式電子写真方式	
最大用紙サイズ	A3	
ページ記述言語	RPCS,PDF ダイレクトプリント(*1)	
PostScript 対応	オプション	
プリンタドライバ	Microsoft® Windows® 2000, Windows® XP, Windows Server™ 2003	
プリント解像度	1,200[dpi] × 1,200[dpj]	
プリント速度 (マルチコピー) (*2)	片面印刷時: A4 横	カラー: 28[枚/分]、モノクロ: 32[枚/分]
	: B4	カラー: 13.5[枚/分]、モノクロ: 16[枚/分]
	: A3	カラー: 13.5[枚/分]、モノクロ: 16[枚/分]
	両面印刷時: A4 横 (*3)	カラー: 28[ページ/分]、モノクロ: 32[ページ/分]
ウォームアップ時間(*4)	予熱モード時: 30[秒]以下、 電源投入時/省エネ復帰時: 約 89[秒]以下	
両面印刷	オプション	
インタフェース	USB(*5)	USB2.0 × 1
	ネットワーク	100BASE-TX/10BASE-T, TCP/IP (lpr など) 標準装備
消費電力	最大(*6)	約 1,300[W]
	動作時平均	約 744[W]
	スタンバイ時平均	16[W] (省エネモード時)
本体寸法 (W × D × H)	約 575(W) × 約 678(D) × 約 745(H)[mm]	
本体質量	約 85[kg]	
電源	AC100 ± 10% (50/60[Hz] ± 2[Hz])	
適合規格	クラス B 情報技術装置 (VCCI-クラス B)	
	国際エネルギースタープログラム基準を満たす	
	高調波電流規格: JIS C 61000-3-2 適合品(*7)	
	グリーン購入法適合	

*1) PDF ダイレクトプリントはオプションの PDF ダイレクトプリントカード(PC-PA45004)または PS3 カード(PC-PA45002)が必要です。

*2) 用紙の種類やサイズ(幅狭、不定形など)印刷条件によって、印刷速度が低下する場合があります。

*3) 2 ページ=1 枚(両面表裏印刷)

*4) 使用条件によっては上記より時間がかかる場合があります。

*5) すべての USB 機器との接続を保証するものではありません。

*6) フルオプション装着時。瞬間時ピークを除いた値です。

*7) JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第 3-2 部: 限度値-高調波電流発生限度値(1相当りの入力電流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

■他社商標注記

- Microsoft、Windows、Windows Server は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp. の登録商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Windows Server™ 2003 の正式名称は、Microsoft® Windows Server™ 2003 Operating System です。
- PostScript は、米国 Adobe Systems, inc. が開発した言語仕様ならびに登録商標です。
- その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
